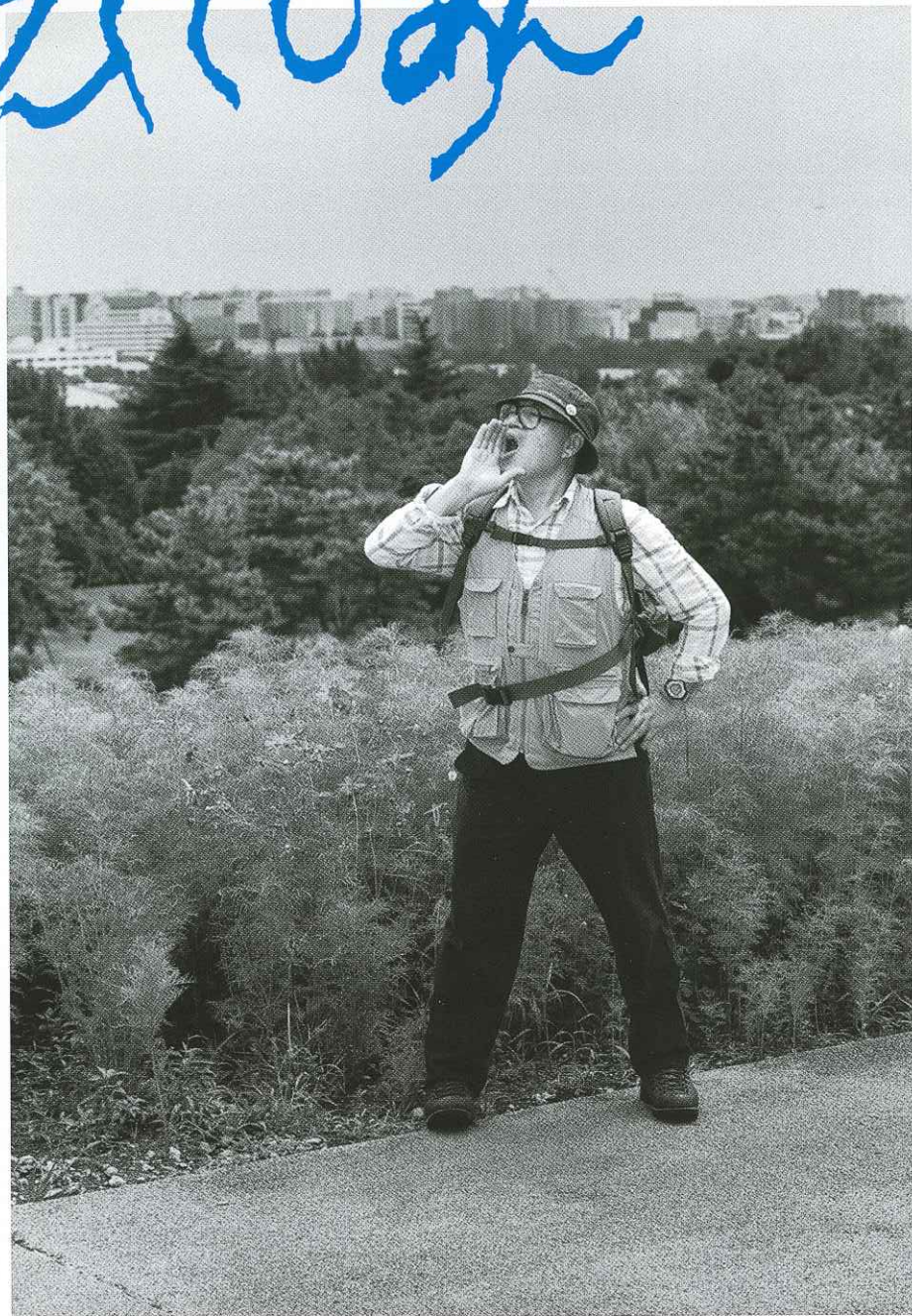


立川

7

立川と語ろう 立川に生きよう
July 2007
écoutez bien Vol.25 No.272

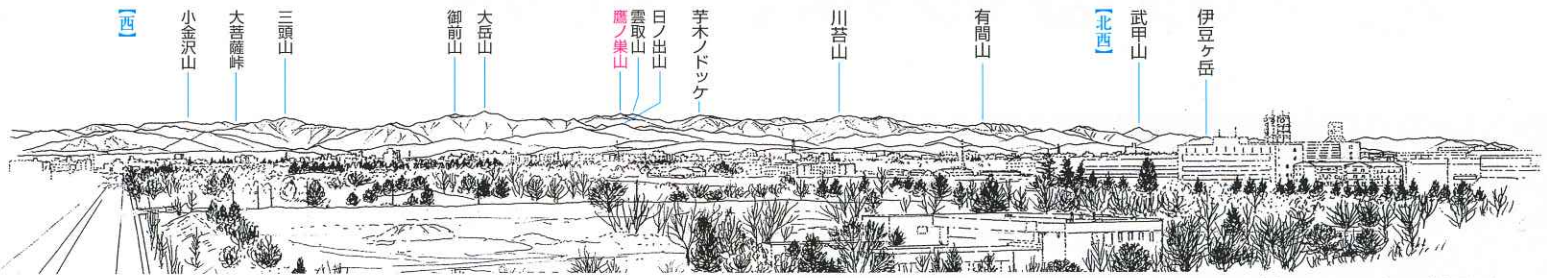


鷹ノ巣山

1737m

案内人: 守屋龍男 写真: 中村 伸

山岳展望図: 藤本一美

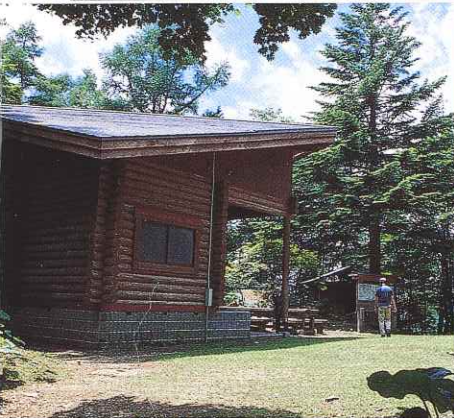


多摩モノレール 立川-高松間より

名山の風格

[鷹ノ巣山へのコース]

1. JR 奥多摩駅 = バス = 峰谷 → 30分 → 奥 → 2時間
30分 → 鷹ノ巣湧水 → 10分 → 鷹ノ巣避難小屋 → 30分
→ 鷹ノ巣山
2. JR 奥多摩駅 = バス = 東日原 → 1時間 → 稲村岩尾根
→ 2時間 30分 → 昼飯食いのたわ → 30分 → 鷹ノ巣山



多くの登山家や山岳紀行作家が鷹ノ巣山について「第一級の名山」と語る。急登が連続する登山道を汗水流して登り、最後の深い森林を抜けて山頂に立つ。すると、そこには息を呑むような光景が広がる。それまでの苦勞が瞬時にふっとんでしまうほどだ。

梅雨明けを待ちきれず、7月中旬に奥多摩町の奥集落から浅間尾根経由で登った。急坂を汗を流しながら浅間尾根の上部に出ると、そこはミズナラ、ダケカンバの樹林で深い緑に包まれていた。時折、雲間から出た太陽が私たちにあたたかも緑色のシャワーのような光線を降らす。

身も心も爽快になりながら足を進めると、登山者の間でもおいしいと評判の「鷹ノ巣の湧水」。巨岩の隙間から沁る水は冷たく甘露である。流しそうめんでもやりたいところ。ここからわずか行くと鷹ノ巣避難小屋に出る。瀟洒なロッジ風の建物で内もきれいに片付いている。一度は泊まってみたい小屋だ。

山頂へは、小屋の前の幅広い尾根道を登る。シカが増えて以前よく見た色とりどりの高山植物はほとんど姿を消してしまった。シカが食べないマルバダケブキだけが目立つ。2回ほど急登を繰り返して山頂に着く。期待通りの大展望が広がっていた。富士山や大菩薩連嶺が幾重もの山波の向こうに聳え、大岳山や御前山が手が届くようなところに盛り上がっている。大岳山は立川から見る位置とは違い、いわば裏から見ているが、おなじみのキューピーのような山容には変わりがない。

途中で汲んできた鷹ノ巣の名水で入れたコーヒーを飲みながら、心いくまで大展望を楽しんだ。

見つめるのは、世界



於：えくてびあん編集工房 写真：玉来孝平

ダンサー 相沢 圭祐さん

■相沢圭祐(あいざわ けいすけ) / 1985年生まれ。都立武蔵村山高校1年のときにダンスと出会う。2005年にダンスチーム「Real Promotion」メンバーに。2006年日本最大のストリートダンスコンテスト「JAPAN DANCE DELIGHT Vol.13」で特別賞を受賞。「あれこそヒップホップのチームだ」と絶賛された。最もDOPEなヒップホップダンスチームとして、今ダンス界で熱い視線を浴びている。通称はK・S・K。砂川町在住。

■清水恵美子(しみず えみこ) / えくてびあん編集工房

清水 ダンディラ (DANCE DELIGHT) ジャパンの特別賞とったんですね! 去年の夏?

相沢 そうです。2005年の8月に「Real Promotion」のメンバーになって、11月にDANCE DELIGHT 東京大会に出場、タイトルをもらってシード権を獲得。それで翌年2006年の8月に決勝大会のジャパンです。

清水 特別賞なんてすごいよね! 私はMTVで見ました。

相沢 嬉しかったけど、僅差でメダルだったかと思うと悔しい。

清水 それにしてもメンバーになってすぐ大会じゃ大変だったでしょ。あなたのダンスのレベルはどうだったの?

相沢 いやあ、低かったですね。実際にチームに入ったら「うわあ」って感じた。

清水 でもうまい人と組むとうまくなるって言うじゃない。うまくなった?

相沢 うまくなりましたね。僕もセンスがあったんだと思うけど(笑)。

清水 人間関係とか精神面でもむずかしいこと、あったでしょう?

相沢 きつい時もありましたよね。

清水 よく乗り越えましたね。

相沢 なんですかね? ぬけてるんですかね。

清水 一日どのくらいの練習量なの?

相沢 ジャパンの前ですか? 夜中の12時に集って朝の5時までです。

清水 昼間働いてるんだから、大変ね。

相沢 ほんと、きつかったです。やる気になれない時期とかあって、遅刻とかしちゃうんですよ。どうしてもやれない。

清水 で、どうしたの?

相沢 ある人からアドバイスされたんです。スタジオに入る時に「このスタジオ使わせてもらいます」って心の中で挨拶してからスタジオに入ったら? って。自分が謙虚にそうすることでチームメンバーがひとつになっていけるよって。で、そうしてみた。

清水 そうしたら?

相沢 特別賞とった時の審査員のコメントで「チームが完全にひとつになってたよ」って言われたんですよ。そのときは嬉しかった。

清水 それは嬉しかったでしょう! 人知れず努力した甲斐があったわけだもの。コンテストって言えば、ダンディラはジャンル別じゃないですよ。

相沢 それだからおもしろいんです。

清水 去年優勝したのはハウスのチームでしたよね? ヒップホップが優勝するって難しいんじゃない?

相沢 だから僕らが賞に入ったのは快挙なんです。しかも、僕らのヒップホップはアイドル系じゃなくて、どっちかっていうと重くて、汚い。黒いって言われるヒップホップ。一般受けするものじゃないんです。だからだめかなって思ってた。

清水 汚い?

相沢 土臭いって言うか。ロックダンスとかブレイクとかオールドスクールはどっちかっていうと技術、職人技。ヒップホップとかハウスみたいなニュースクールは決まりがない。中途半端というか優柔不断というか、そこがいい。

清水 難しいなあ。ダンスのわからない人から見たら、きちっと技が決まっている方がうまくなりますよ。ヒップホップだってそうでしょ?

相沢 ガチガチに音ハメとかした方が、わかりやすいですね。

清水 軽々ジャンプしたり、音にはめて動いたりするヒップホップはうま見える。それをアイドル系って言うのかな? じゃ、あなたたちのチームみたいなヒップホップはどこをどう見ればいいの?

相沢 雰囲気かなあ。踊っている時に醸し出してる何か(笑)。技だっ入れてますよ。ほくらの踊り見ました? バックドンキーとか、時間差でやったんですよ。

清水 スタジャン着てね。しかも前開けて踊ってたでしょ。大変そうだった。

相沢 そう、うちらだけですよ。真夏にあんな重くて暑いもの着てたの。ズレないように安全ピンで留めて踊ったんですけど、ああいう場所で緊張感も2倍。すごく疲れた。

清水 またジャパンに挑戦してみたい?

相沢 いや、今は出る気ないです。会場が去年から4000人規模のパシフィコ横浜になって、エントリー数も多くなって、テンション高くて。振り付けも何も自分たちで創り上げていくと、すごくきつい。

清水 もう何か月も経ったじゃない。

相沢 いやなかなか消えないんですよ。精神的にも重いし、練習もきついし。そのためだけにやるっていうのが、すごく疲れる。

清水 じゃ、ソロバトルとかに出る行くの?

相沢 そうですね。日本のですけどソロバトルは、ちよくちよく出てます。

清水 最近はダンス人口が増えて小学生とかもコマースに出たりするじゃない。焦る気持ちはない?

相沢 ないです。僕らよりずっと有名な子供もいますけどね。逆に言えば、僕はそんなに早くからダンスをやっていたくなかった。

清水 将来はどうしていきたいのかしら?

相沢 僕が聞きたい(笑)。先輩なんかも「このままで終わるつもりはないんだよね」って言うけど、じゃあどうするんだ? って思っちゃう。

清水 振付け師になる……?

相沢 ひとにぎりですからね……。

清水 タレント?

相沢 その路線はいやですね。売れないだろ! って自分でもわかるんで。っていうか、将来っていうより今はとにかくもっとうまくなりたい。アメリカとかフランスとか行きたい。

清水 立川でああなたのダンスを見たかったらどうしたらいいかしら? 路上で練習したりしないの?

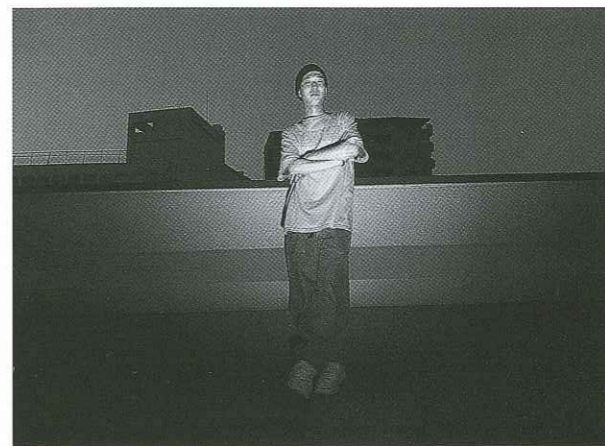
相沢 してますよ。北口のローソンのあるところとかで。

清水 どのローソン?

相沢 あのampmとかセブンイレブンとかあるところ。

清水 あなたの目印ってコンビニなのね(笑)。

相沢 そう……かな?(笑)



バスタビーノ はしや	柴崎町2-1-6-B1 521-3386
味乃 寿司 由	柴崎町2-2-8 522-3733
株式会社 一心堂	柴崎町2-2-16 527-3777
すかの歯科	柴崎町2-2-16-2F 540-2675
紙匠 雅	柴崎町2-2-19-1F 548-1388
ビストロすぎ浦	柴崎町2-2-23-1F 525-9929
ステーキ&欧風料理 クワトロ	柴崎町2-3-3 528-2983
Pasta Frolla 立川南口店	柴崎町2-3-3 540-8033
レンタルスペース&雑貨カフェ 夢工房	柴崎町2-3-3-2F 843-7818
不動産 ユウ都市企画	柴崎町2-3-13 528-2566
甘味処 石や	柴崎町2-3-15 524-0862
不動産 コマツホーム	柴崎町2-4-6 525-5811
喫茶 キャリー	柴崎町2-4-7 528-2630
芹沢 ガラス店	柴崎町2-4-8 522-3065
かみゆい処 わ	柴崎町2-4-8 522-8202
ファッションハウス ホマレヤ	柴崎町2-4-15-1F 525-2788
ジョイフルプラザ スクエア	柴崎町2-4-17-1F 528-4250
服地・洋裁材料 藤レディース	柴崎町2-4-19-1F 528-5101
純中国料理 北京大飯店	柴崎町2-4-19-2F 522-6393
田中星美堂薬局	柴崎町2-5-3 522-3913

えくてびあんの輪
立川と語ろう 立川に生きよう
えくてびあんは
リストのお店にいつもあります

今月は 柴崎町のお店です。

特むし銘茶・海苔 菊川園	柴崎町2-5-6 526-2035
ジョイフルプラザ	柴崎町2-5-8 529-2772
Cafe COLORADO	柴崎町2-5-8 526-2285
日本空手道 佐藤塾	柴崎町2-6-6-2F 548-7460
株式会社 立川紙業	柴崎町2-7-6 527-6111
Fashion You Me	柴崎町2-9-28 523-1640
生活雑貨 EAST END	柴崎町2-9-31 523-9636
石原薬局	柴崎町2-10-3 523-4067
豆腐 やざわ屋本店	柴崎町2-10-14 522-4338
サイクルハウス 輪 輪 館	柴崎町2-12-17 522-8100
ビジネスHOTEL クボタ	柴崎町2-12-23 522-1122
いなげや 立川南口店	柴崎町2-12-24 526-2947
株式会社 正盛堂	柴崎町2-17-6 522-2328
いなりすし・のり巻きすし 松月	柴崎町2-17-20 523-4758
小林歯科クリニック	柴崎町2-21-12 527-8217
ビューティーサロン ウィスタリア	柴崎町2-21-15 527-1116
オリオン書房 サザン店	柴崎町3-2-1 525-3111
とんかつ専門 かつ亀	柴崎町3-5-2 525-7647
西武信用金庫 立川南口支店	柴崎町3-5-15 529-1311
多摩信用金庫 立川南口支店	柴崎町3-5-22 528-2211

ホ、ホ、ホ～タル来い。

富士見町によみがえった蛭たち

立川には蛭がたくさん飛んでいた。昭和用水にも、柴崎分水にも。それがいつのころからか見えなくなった。富士見町に蛭を呼び戻したい。そんな思いから、山本英樹さんは6年間蛭ひと筋の毎日を送っている。



山本英樹さん

写真：五来孝平

〈富士見町に蛭を呼び戻す会〉は結成6年。230名以上の会員が所属する。しかし実際に活動できるのはほんの少数。会長の山本英樹さんがその先頭にたつ。立川に住んで67年。幼い頃、蛭を捕まえて蚊帳に放した思い出がある。群舞していた蛭をなんとか立川に呼び戻したい。昭和用水と柴崎分水にその思いを託してきた。

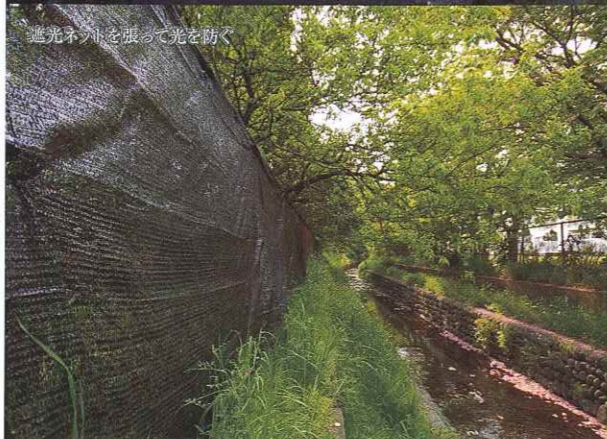
ヘドロだらけの昭和用水に、蛭の餌になるカワニナはいなかった。一方、昭和30年代まで蛭の飛び交っていた柴崎分水に、カワニナは生き残っていたが蛭はいなくなっていた。宅地化に伴い分水路脇の道路が舗装され、蛭の幼虫が上陸しても土に潜ってサナギになることができなくなったからだ。会のメンバーは柴崎分水のカワニナを昭和用水に戻すことを考えた。

カワニナはきれいな流れに棲む。活動はヘドロだらけの昭和用水を掃除するところから始まった。会発足3年目、ゲンジボタル（源氏蛭）を蘇らせることに成功した。以来毎年昭和用水に飛ぶ蛭を種蛭として捕獲し、産卵、孵化させ、孵化した幼虫をパレットで育てる。数ミリほどの小さい幼虫にはカワニナをすりつぶして与える。脱皮しながら蛭は育ち、3ヵ月を経た11月、山本さんの家の風呂場にある大型水槽に幼虫を移して越冬させる。早春、越冬した幼虫を昭和用水に。放たれた幼虫は用水のカワニナを食べて成長し、4月の決まって雨の夜、サナギになる場所を求めて岸辺に上陸する。卵の頃から光る蛭。上陸すると一段と明るさを増すという。毎年5月25日前後の宵、昭和用水にはツーツと光りながら飛ぶ蛭が観察されている。

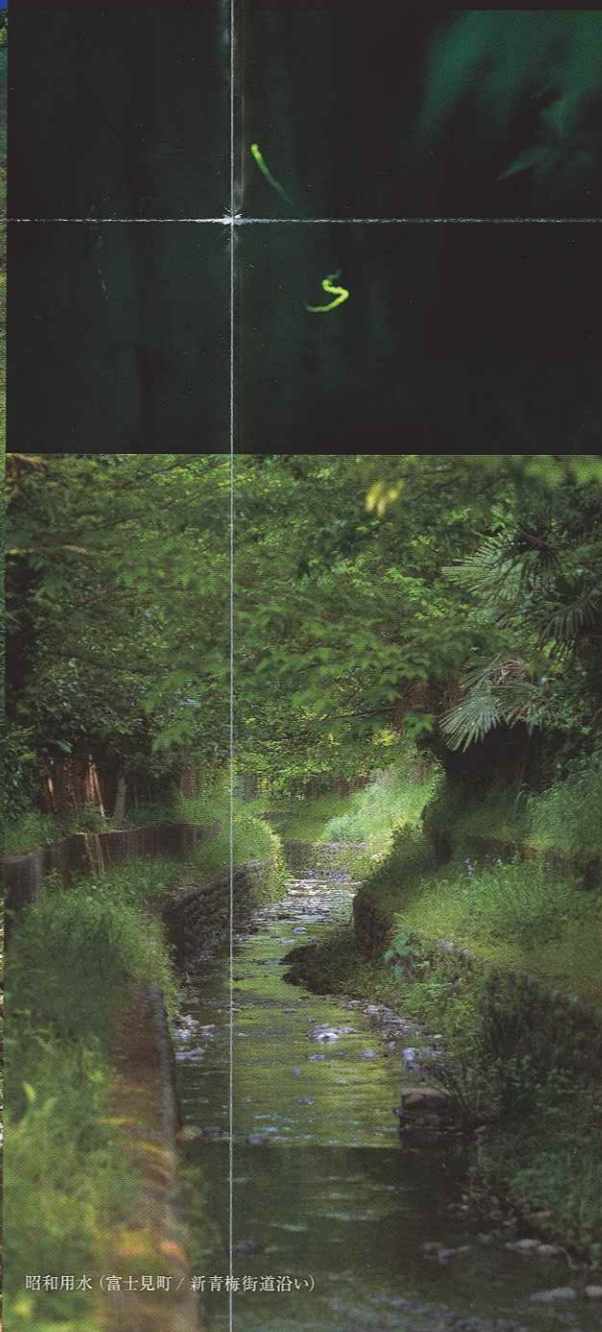
山本さんたちの地道な努力は、立川に蛭を生き返らせた。しかし、会の目標は「孵化した幼虫を人工飼育せず直ちに用水に放すこと」。昨年11月3日、初めて昭和用水に200頭の幼虫を放流した。今年の飛翔がゼロになるかもしれない賭けだった。あらゆる障害を乗り越えて、昭和用水育ちの蛭は飛んだ！



昭和用水（富士見町）



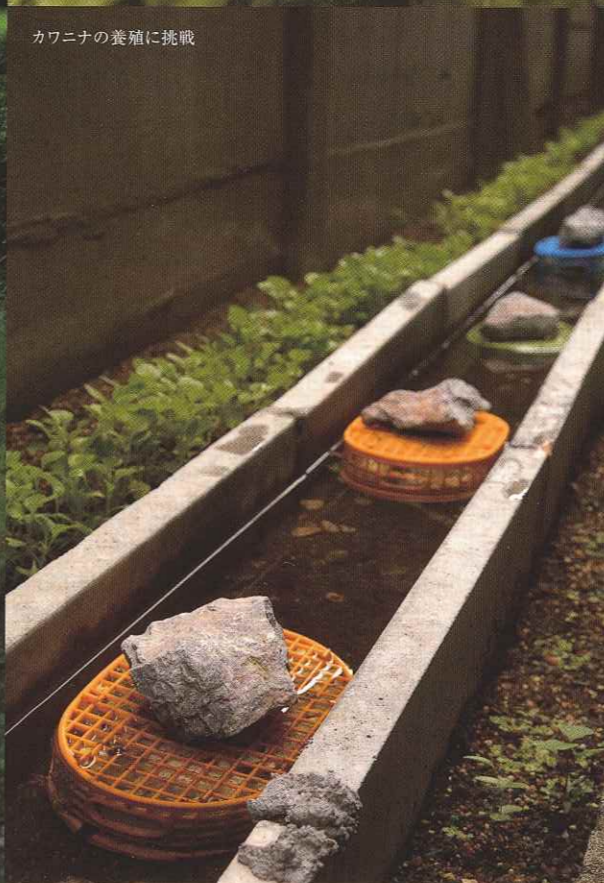
遮光ネットを張って光を防ぐ



昭和用水（富士見町／新青梅街道沿い）



カワニナの養殖に挑戦



昭和用水に設置されたカワニナ用レタス箱



掃除をしてもすぐ溜まるゴミ

2007年6月2日撮影。今年も富士見町に蛭飛翔。自生蛭の誕生だ。

立川と多摩地域が
もっと楽しいホームページ

**多摩てはこ
ネット**

http://www.tamabako-net.ne.jp/

多摩てはこネット編集工房
〒190-0012 立川市曙町3-4-3 武蔵ビル2F
tel 042-548-9606 fax 042-548-9609
e-mail message@tamabako-net.ne.jp

常楽我浄
真如苑提供番組くじょうくがじょう

スカパーフェクトV 216ch、マイテレビ 84ch

土 曜 午前9時～9時15分
午後7時15分～7時30分
再放送/火曜 午前9時～9時15分
午後7時45分～8時
放送時間は予告なく変更する場合がございます。

立川に育てられて七十一
真如苑
柴崎町1-2-13 Tel.527-0111(代)

SEIBU
西武信用金庫

幸町支店
〒190-0002 立川市幸町2丁目11番地34
tel.042-537-3101(代) fax.042-537-3648

大廣社は今、「知的集約」型企業を実践しています。

伝達を使命とする情報産業の一翼を担う大廣社は、新しい時代の新しい表現を責任持って拓くために、クリエイティブから最終製品にいたるまでの一貫体制を構築しています。

先進のシステムと最新技術との融合

株式会社 大廣社
〒190-0022 東京都立川市曙町5-17-13
tel.042-527-1911 fax.042-527-1949
E-mail info@daikousya.jp
http://www.daikousya.jp/index.html

丸ごとく「タチカワ」36篇

森 忠明さん著「タチカワ誰故草」 発刊



発行：えくてびあん編集工房
発売：けやき出版
定価：1,050円(本体1,000円+税)
問合せ：けやき出版 (042-525-9909)

『えくてびあん』誌上で平成15年から昨年7月号まで、3年間にわたって連載された詩人・童話作家の森忠明さんのエッセイ「タチカワ誰故草」が、単行本として発刊された。

森さんは立川生まれ立川育ち、最近まで立川在住一数年の賞を受けている童話作品もすべてが、く「タチカワ」を抜きにしては語れない。その森さんが、自身にとってのく「タチカワ」と、森さんが出会い、街の記憶を彩ってきた多くの人たちのことを綴ったエッセイ集だ。

高校3年の時に投稿した詩を評価されて師事した寺山修司をはじめ、幼なじみ、恩人、知己、ちょっと変わった友人……著名人も無名の人々も誰も等しく欠かせない。軽妙な語り口に思わず腹を抱えて笑ってしまったり、著者と一緒の世の無常をしんみりと味わったり。連載作すべてを取録した、丸ごとく「タチカワ」な珠玉の全36篇。

オリオン書房をはじめ市内、立川周辺の書店で発売中。

この人この店 ④8

カフェ グリーンス

鈴木 洋美さん

手作りケーキとパンのお店(カフェ グリーンス)は、松中団地に近い住宅地のなかにあります。大きな窓に高い天井。時間がゆっくりと流れるようです。幼い頃からケーキ屋さんになりたかった鈴木洋美さん。念願かなってお店を開き、4月に5周年を迎えました。一緒に働いているのはお母さん。オープン当初から手伝ってくれています。見た目はザックリしているけれど、口に入れるとしっかりと優しいアップルクラム。季節の果物をあしらったタルト、ダブルクリームなのにあっさりしているシュークリーム。「アメリカやイギリスのく「お母さんが焼いたおやつ」っていう感じを目指しています」と洋美さん。うんうん、十分伝わってきます。ランチのピザは生地からつくる。サンドイッチやカレーのランチもあって、忙しそう！お休みの日は何してるんですか？「たまった洗濯したり、買い物したり。一応嫁いだ身ですから」—ほんと、働き者なんですわ。



〒190-0034 立川市西砂町6-38-3
TEL 042-560-8130
営業時間 平日 10:30～20:30
日・祝日 10:00～19:00
定休日 火曜日と第3土曜日



写真撮影：五来孝平

中砂川の古道

忘れられた柴崎・青柳道から小川道方面を歩く

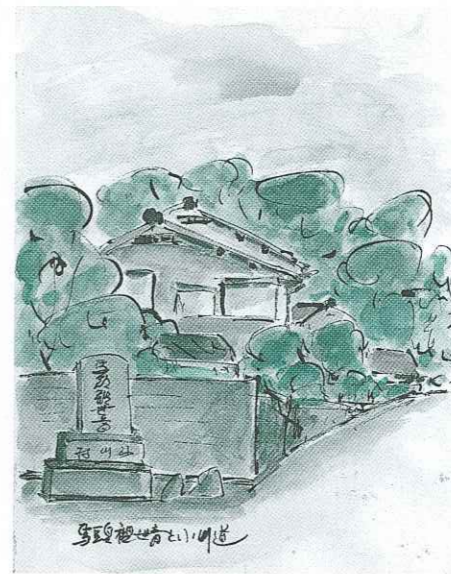
挿絵と文 ■ 森 信保

モノレールの泉体育館駅①を下車し「都立砂川高校」東の交差点を北東に斜めに直進する。この細い道は古くから「柴崎・青柳道②」といわれ、「鎌倉道」のひとつとして東村山方面と、柴崎・日野村や青柳・谷保の村々を南北に結ぶ重要な交通路だった。しかし、明治・大正時代には利用も減り、そのうち「松並木道」と知られた松の木も伐採され、街道としての役割もなくなっていった。

古道に入って少し行くと右側には最近できた結婚式場が見え、やがて大通りの「すずかけ通り」に出る。横断して直進し、北側に広がる造園の木々の緑を見ながら行くと柴町方面からの「江ノ島道」と合流する。かつて、この辺りの人たちが「江ノ島」への参拝道として、また鎌倉・湘南方面への道として利用したと思われる道だ。合流点を左折して「砂川八番交番前」の「五日市街道」へ。街道の両側には昔ながらの屋敷林のある家々が並び、新田開発時代から村の発展を支え、育んできた街道の面影が感じられる。

また戦時中、この地域(砂川七・八番③)は玉川上水北側(東大和市)に「旧日立航空機」、南に「立川飛行機」工場の軍需施設の間に挟まれ、戦争末期の大空襲によって砂川国民学校の校舎が焼失し、多くの尊い人命が奪われた痛ましい惨事も経験している。

角の交番から東に約200m歩き砂川八番交差点へ。五日市街道を横断しタイヤ販売店の角を左折して一方通行の「小川道④」に入る。大ケヤキも残る民家の横で道は二股に別れ、正面に市内でも最大といわれる



「馬頭観世音」の供養塔と、欠けた野仏(庚申塔)に出会う。馬頭観世音の石碑には多くの講中人たちの名が刻まれ、江戸への木炭・農産物の運搬など、馬が日常生活と深い関わりがあった時代がしのばれる。ここで一時小川道から別れて左側の道を進む。「平成新道」を渡ると段丘下の雑木林に囲まれた「立川市古民家園⑤」。

ここで少し休憩し、再び新道の交差点を左折して小川道へ。坂道を登り「幸町団地」前を通り、さらに約400mほど行くと砂川九番からの道(立川・所沢線)に合流し「小川橋⑥」に到着。村境であるこの辺りの道脇には昔から多くの石仏があった。石仏には「山口みち」の道しるべが刻まれたものもあり、その昔多くの信者が山口観音(所沢市)への参拝道として、この「川越道」を利用したことがわかる。

ここから玉川上水に沿って上流へ向かう。葉の色も濃さを増した木々に囲まれた緑陰の中をしばらく歩くと、右前方の川向こうに「野火止用水」分水口の白い円筒形の槽が見える。現在は玉川上水がここで分水されて、志木市(埼玉県)まで流されている。上水のこの辺りは昭和20年代まで子どもたちの格好の遊び場でもあった。程なく西武線・モノレールの玉川上水駅⑦が目前に見えてくる。



行程 ① 泉体育館駅(モノレール)→② 柴崎・青柳道→③ 砂川八番→④ 小川道→⑤ 立川市古民家園→⑥ 小川橋→⑦ 玉川上水駅(西武線・モノレール)

守屋龍男さん(富士見町)

元立川九中校長をつとめた教育者。と同時に奥多摩や秩父、相模などの山、丘陵を知り尽くした山歩きの達人である。自称「低山登山家」。高山に登るだけが山の楽しさではなく、低くても植物やそこに生きる動物、季節によって表情を変える自然や歴史が楽しめる。本号まで一年間えくてびあんに連載した「続・立川から見える山」で案内人をつとめていただいた。他に多くの登山会や自然観察会でも親しみやすい語りで山と自然を解説し、案内してくれている。

国営昭和記念公園で 写真：細江英公

かたこと

本号がお手元に届く頃はまだ梅雨のさなかでしょうか▼く「異常気象」という言い方が日常的に感じられるこのごろですが、それでも季節はめぐり梅雨が明ければ夏本番。子どもたちは夏休みです▼一年も6月で半分過ぎ、7月からは後半。えくてびあんも7月は区切りの月です。「続・立川から見える山」「たちかわ散歩道」「やきものごころ」三つの連載が今月で最終回。来月からは新企画がスタートします▼表紙は「続・立川から見える山」の案内人でもある守屋龍男さん。国営昭和記念公園にある立川最高地点近くで「ヤッホー」と呼んでいたいただきました。連載の文にもにじみ出る、ほのぼのとしたお人柄まで伝わっていきましょう▼梅雨前に夏の情緒を彩るのが蛍です。日本では本当に古くから蛍を愛でてきたようですが、農業や河川改修、都市化などで、かつてはいたる所で見られた蛍がほとんど見られなくなってしまいました▼VIEWは富士見町に蛍を呼び戻す会の活動のご紹介です。人の手で飼育して放すのではなく自然の中で蛍が繁殖できる環境を整える。立川市内では玉川上水でも同様の地道な努力が続いています▼蛍が舞い蜻蛉が飛び蝉が鳴く—立川の夏はそうでありたいものです。(芳)

スタッフ
編集 大久保清志/清水恵美子/中薫子
デザイン 池田隆男(WATER DESIGN ASSOCIATES)
AMNET design factory
写真 五来孝平/中村伸

えくてびあん (C) 7月号

第25巻 通巻272号
平成19年7月1日発行
発行 えくてびあん編集工房
〒190-0012
東京都立川市曙町2-17-5 杉田ビル3F
TEL 042-528-0082 FAX 042-528-0065
編集人 芳賀敏博
発行人 加賀悦也
印刷 (株)大廣社

無断転載を禁じます。

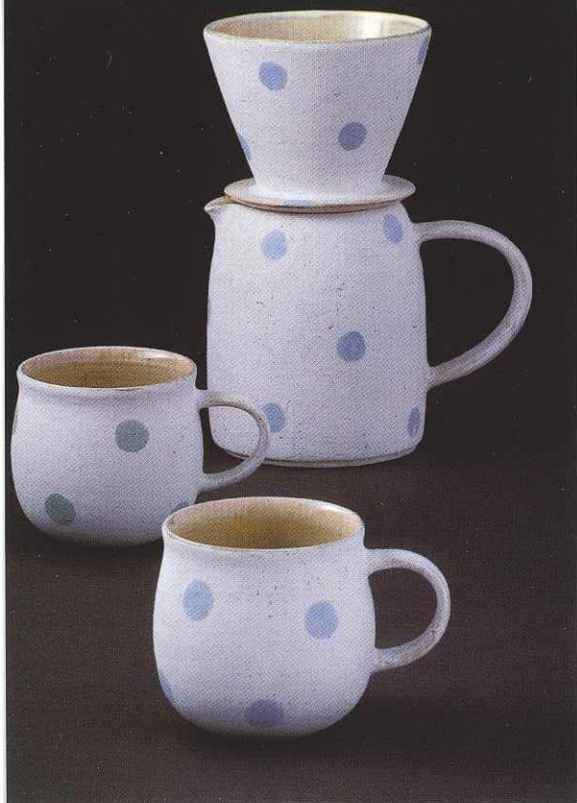
やきものごころ

立川の女性陶芸家 最終回

鈴木佳世さん（富士見町） ②

笠間から戻ってまず、粘土の塊を糸で切った「カメラ」のオブジェを作りました。ちょうど腰をいたためいて他にできなかつたんです。轆轤も手びねりもしますが、今でもムクの粘土をくり抜いたり切ったりするのは好きです。アイデアが浮か

ぶのはなんでもない時、ポコッという感じ。表面の線描きも何も考えずに器を前にして一気に。だから2度と同じ絵は描けない。食器はまだまだなんです。だんだん味のあるものを作れたらいいなと思います。自分と器と一緒に成長するみたいに。



【コーヒーリッパー&ピッチャー/マグカップ】

【白化粧炭化花器】

